

運用報告書 (全体版)

第21期<決算日2020年4月27日>

MHAMジャパンオープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／国内／株式
信託期間	1999年4月27日から無期限です。
運用方針	わが国の株式に投資を行い、信託財産の中・長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。 東証株価指数（TOPIX）をベンチマークとして、中・長期的にベンチマークを上回る運用成果を目指します。
主要投資対象	わが国の株式を主要投資対象とします。
運用方法	個別企業調査や産業調査に基づき個別企業の投資価値判断を行い、中・長期的に投資魅力が高いと判断される銘柄を選定します。 規模・業種別の投資比率には制限を設けず、様々な側面から有望銘柄の発掘に努めます。 株式の組入比率は、原則として高位を維持します。
組入制限	株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は制限を設けません。 外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎期、原則として利子・配当収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、委託会社が基準価額の水準等を勘案して決定します。 収益分配に充てなかった利益については、運用の基本方針に基づき再投資します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAMジャパンオープン」は、2020年4月27日に第21期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<http://www.am-one.co.jp/>

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証株価指数 (TOPIX)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(ベンチマーク)	期中 騰落率			
	円	円	%	ポイント	%	%	%	百万円
17期(2016年4月26日)	5,949	0	△8.5	1,391.69	△14.0	98.2	—	1,736
18期(2017年4月26日)	6,750	50	14.3	1,537.41	10.5	98.1	—	1,790
19期(2018年4月26日)	8,468	50	26.2	1,772.13	15.3	97.3	—	1,971
20期(2019年4月26日)	7,338	20	△13.1	1,617.93	△8.7	97.2	—	1,622
21期(2020年4月27日)	6,605	50	△9.3	1,447.25	△10.5	97.2	—	1,358

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

(注3) 東証株価指数 (TOPIX) は、株式会社東京証券取引所 (株東京証券取引所) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXの商標に関するすべての権利は、(株東京証券取引所)が有しています。

なお、本商品は、(株東京証券取引所)により提供、保証または販売されるものではなく、(株東京証券取引所)は、ファンドの発行または売買に起因するいかなる損害に対しても、責任を有しません (以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

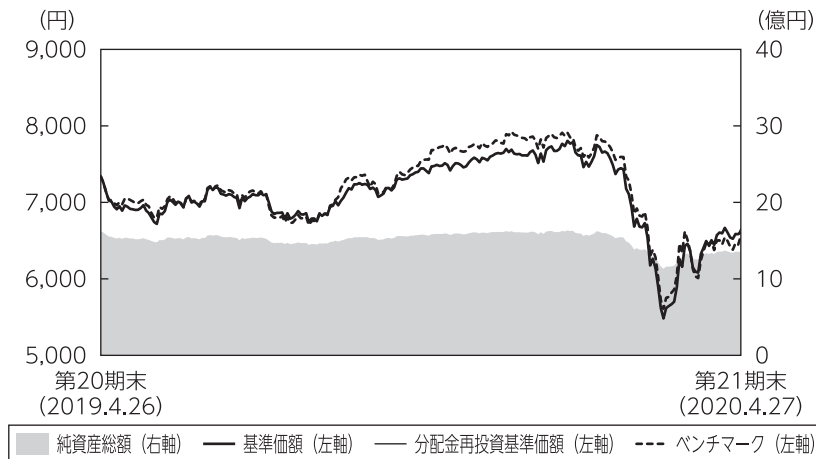
年月日	基準価額		東証株価指数 (TOPIX)		株式 組入比率	株式 先物比率
	騰落率	騰落率	(ベンチマーク)	騰落率		
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%
2019年4月26日	7,338	—	1,617.93	—	97.2	—
5月末	6,801	△7.3	1,512.28	△6.5	98.1	—
6月末	7,014	△4.4	1,551.14	△4.1	97.8	—
7月末	7,093	△3.3	1,565.14	△3.3	98.4	—
8月末	6,849	△6.7	1,511.86	△6.6	98.6	—
9月末	7,175	△2.2	1,587.80	△1.9	96.3	—
10月末	7,413	1.0	1,667.01	3.0	97.2	—
11月末	7,524	2.5	1,699.36	5.0	97.2	—
12月末	7,623	3.9	1,721.36	6.4	98.3	—
2020年1月末	7,530	2.6	1,684.44	4.1	98.5	—
2月末	6,683	△8.9	1,510.87	△6.6	98.6	—
3月末	6,364	△13.3	1,403.04	△13.3	97.9	—
(期末)						
2020年4月27日	6,655	△9.3	1,447.25	△10.5	97.2	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は、買建比率－売建比率です。

■当期の運用経過 (2019年4月27日から2020年4月27日まで)

基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額およびベンチマーク（東証株価指数（TOPIX））は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

基準価額の主な変動要因

国内株式市場は、2020年2月初旬まで、米国の金融緩和政策、世界景気の回復期待を背景に、堅調な展開となりましたが、その後期末にかけて、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が及ぼす、景気・企業業績への悪影響が懸念され、それまでの上昇を打ち消すほど大幅下落しました。このため、基準価額も下落を余儀なくされました。

投資環境

●国内株式市況

国内株式市場をTOPIX（東証株価指数）で見ると、10.5%下落しました。2020年2月初旬までは、米中貿易摩擦が懸念される場面もありましたが、米国の金融緩和政策、世界景気の回復期待を背景として、堅調に推移しました。その後期末にかけては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が急速に進み、景気・企業業績への悪影響が懸念され、大幅下落しました。

ポートフォリオについて

運用の基本方針に従い、個別の銘柄選定を重視し投資を行いました。銘柄の選定にあたっては、徹底したボトムアップ・アプローチによる企業の利益成長性および株価バリュエーション分析等に基づき、長期的に株主価値の成長が見込め、かつ本来の投資価値に比べ割安と判断されることを基準としました。具体的には、次世代通信インフラ5G関連、自動車の電動化関連、新薬関連など、技術革新により業績成長が見込める銘柄群を中心に投資を行いました。

【組入上位業種】

期 首		
順位	業 種	比率
		%
1	電気機器	12.6
2	情報・通信業	11.1
3	機械	7.0
4	サービス業	7.0
5	輸送用機器	6.2
6	医薬品	5.8
7	卸売業	4.9
8	陸運業	4.3
9	小売業	4.2
10	化学	3.5

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

期 末		
順位	業 種	比率
		%
1	電気機器	17.3
2	情報・通信業	16.3
3	医薬品	9.8
4	化学	5.7
5	食料品	5.3
6	小売業	5.1
7	輸送用機器	4.9
8	機械	4.9
9	建設業	4.3
10	その他製品	3.1

【組入上位銘柄】

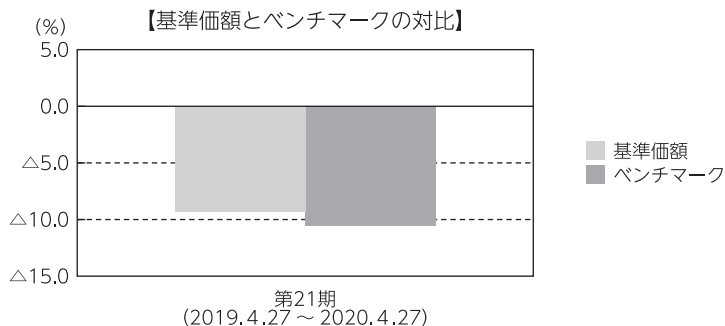
期 首		
順位	銘 柄	比率
		%
1	第一三共	2.7
2	任天堂	2.6
3	アンリツ	2.5
4	太平洋セメント	2.3
5	S B Iホールディングス	2.2
6	ヤマトホールディングス	2.2
7	電通	2.2
8	三菱重工業	2.1
9	日本電産	2.0
10	ダイキン工業	1.8

(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

期 末		
順位	銘 柄	比率
		%
1	アンリツ	3.8
2	第一三共	3.5
3	村田製作所	3.4
4	任天堂	3.1
5	コムシスホールディングス	3.0
6	中外製薬	2.6
7	ヤマトホールディングス	2.2
8	トヨタ自動車	2.1
9	ディスコ	2.0
10	NTTドコモ	1.8

ベンチマークとの差異について

基準価額の騰落率はベンチマークを1.2%上回りました。「第一三共」、「中外製薬」など新薬のパイプラインが充実している医薬品銘柄がプラスに働いた一方、「ヤマトホールディングス」、「電通グループ」など想定通りには業績の底入れが進まなかった銘柄がマイナスに働きました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額の水準等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づき再投資します。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2019年4月27日 ～2020年4月27日
当期分配金（税引前）	50円
対基準価額比率	0.75%
当期の収益	50円
当期の収益以外	-円
翌期繰越分配対象額	4,337円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

引き続き徹底したボトムアップ・アプローチによる企業の利益成長性および株価バリュエーション分析等に基づき、長期的に株主価値の成長が見込め、かつ本来の投資価値に比べ割安と判断される銘柄に投資を行います。特に、技術革新により業績成長が見込める銘柄群の選別に注力します。また、世界景気の局面に応じて、ポートフォリオの市場と景気感応度のコントロールにも注力します。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	第21期		項目の概要
	(2019年4月27日 ～2020年4月27日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	81円	1.145%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,084円です。
(投信会社)	(38)	(0.534)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(38)	(0.534)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(5)	(0.076)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	18	0.259	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
(株式)	(18)	(0.259)	売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(c) その他費用 (監査費用)	0 (0)	0.002 (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	99	1.406	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

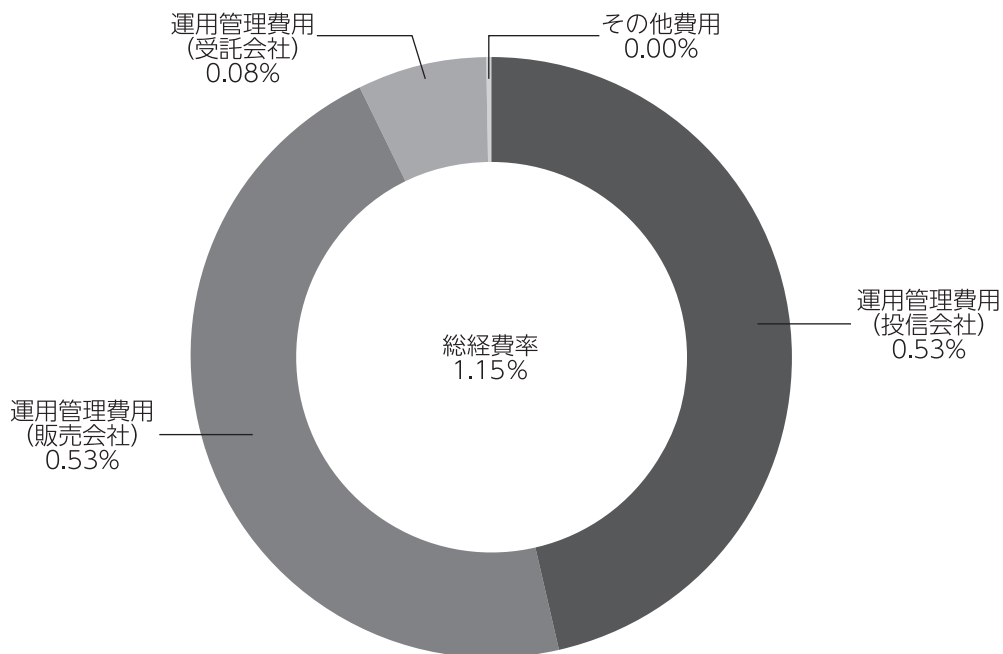
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.15%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■売買及び取引の状況 (2019年4月27日から2020年4月27日まで)

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国 内	上 場	千株	千円	千株	千円
		1,437.7 (7.1)	3,575,573 (-)	1,471.4	3,673,953

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	7,249,526千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,485,870千円
(c) 売 買 高 比 率(a) / (b)	4.87

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等 (2019年4月27日から2020年4月27日まで)

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 3,575	百万円 517	% 14.5	百万円 3,673	百万円 506	% 13.8

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 5

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	3,916千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	565千円
(B) / (A)	14.4%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
建設業 (4.4%)				
コムシスホールディングス	6.4	13.9	41,130	
前田道路	8.4	—	—	
協和エクシオ	6.4	6.4	16,806	
食料品 (5.5%)				
明治ホールディングス	—	2.2	16,830	
S Foods	2.4	—	—	
アサヒグループホールディングス	2	—	—	
キッコーマン	—	2	9,660	
味の素	—	5.3	10,144	
ハウス食品グループ本社	—	1.9	6,469	
ニチレイ	—	3.9	10,869	
東洋水産	—	1.5	8,205	
日清食品ホールディングス	1.4	1.1	10,043	
パルプ・紙 (-)				
王子ホールディングス	13.1	—	—	
日本製紙	3.6	—	—	
化学 (5.8%)				
セントラル硝子	4.5	—	—	
信越化学工業	1.9	1.5	17,700	
J S R	—	5.8	11,391	
大阪有機化学工業	—	4.3	7,279	
花王	1	2	17,528	
富士フイルムホールディングス	—	4.4	22,994	
資生堂	2	—	—	
医薬品 (10.1%)				
武田薬品工業	3.5	5.1	20,328	
アステラス製薬	—	9.9	17,800	
中外製薬	2.8	2.7	35,680	
小野薬品工業	—	4.5	11,610	
J C R ファーマ	2.5	—	—	
第一三共	8.1	6.4	47,916	
ゴム製品 (-)				
TOYO TIRE	6.5	—	—	
ブリヂストン	4.5	—	—	
ガラス・土石製品 (0.5%)				
太平洋セメント	10.5	—	—	
フジミンコーポレーテッド	—	2.3	6,681	
非鉄金属 (0.6%)				
住友金属鉱山	5.9	2.8	7,504	
機械 (5.0%)				
ディスコ	0.5	1.1	26,499	
小田原エンジニアリング	9.2	—	—	
SMC	—	0.4	19,560	
クボタ	—	7.3	9,475	
荏原製作所	6	—	—	
ダイキン工業	2.1	0.8	10,764	
三菱重工業	7.3	—	—	
電気機器 (17.8%)				
イビデン	—	4.4	10,753	
日立製作所	4.9	—	—	
富士電機	4.5	—	—	
日本電産	2.1	—	—	
オムロン	—	1.2	7,668	
日本電気	—	1.6	6,712	
富士通	2.2	—	—	

銘柄	期首(前期末)		当期末	
	株数	株数	株数	評価額
	千株	千株	千株	千円
電気興業	8.4	7.6	18,696	
エレコム	—	1.6	7,128	
アンリツ	21.1	23.8	51,527	
ソニー	—	1	6,779	
T D K	—	1.6	14,160	
アドバンテスト	—	2.3	11,914	
レーザーテック	—	1.4	8,596	
ウシオ電機	—	5.2	5,772	
ファナック	1	—	—	
大真空	—	3.5	6,079	
ローム	—	1	—	
新光電気工業	—	6	7,650	
京セラ	—	1.1	6,548	
村田製作所	3.6	8.1	46,842	
東京エレクトロン	—	0.8	17,508	
輸送用機器 (5.1%)				
豊田自動織機	—	1.2	6,324	
東海理化電機製作所	4	—	—	
いすゞ自動車	—	13.4	—	
トヨタ自動車	4.1	4.3	28,633	
本田技研工業	—	6.3	15,961	
S U B A R U	10.4	—	—	
ヤマハ発動機	6.7	—	—	
シマノ	—	1	16,020	
精密機器 (1.4%)				
テルモ	7.4	—	—	
オリンパス	—	6.2	10,626	
HOYA	—	0.8	7,936	
その他製品 (3.2%)				
任天堂	1.1	0.9	42,156	
電気・ガス業 (3.1%)				
中部電力	—	8.4	12,734	
東北電力	—	6.4	6,745	
東京瓦斯	—	4.8	11,536	
大阪瓦斯	—	4.7	9,719	
陸運業 (2.9%)				
東日本旅客鉄道	1.5	0.9	7,413	
東海旅客鉄道	0.8	—	—	
ヤマトホールディングス	14.5	16.1	30,316	
空運業 (-)				
日本航空	4.1	—	—	
A N Aホールディングス	4	—	—	
情報・通信業 (16.8%)				
N E C ネットエスアイ	—	1.5	6,870	
コーエーテックモホールディングス	—	2.4	6,780	
メドレー	—	3	9,720	
J M D C	—	1.3	7,098	
オービック	—	0.4	6,520	
ジャストシステム	—	1.5	9,705	
Zホールディングス	—	34.2	14,193	
日本オラクル	—	1.3	14,482	
アルファシステムズ	3	2.4	7,200	
S B テクノロジー	—	5	13,320	
伊藤忠テクノソリューションズ	10.2	5.2	17,290	
ネットワークシステムズ	9.9	2.6	7,917	
日本電信電話	—	9.3	23,454	

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
KDDI	—	3	9,600
NTTドコモ	—	7.5	24,645
エヌ・ティ・ティ・データ	10	—	—
スクウェア・エニックス・ホールディングス	5	3.6	16,308
シーイーシー	7.9	—	—
カプコン	8.8	5.8	19,343
日本システムウエア	3.8	—	—
富士ソフト	1.8	—	—
ソフトバンクグループ	2.4	1.6	7,347
卸売業 (2.5%)			
ビューティガレージ	6.2	—	—
豊田通商	5.5	—	—
三井物産	11.5	8.9	13,350
住友商事	12.4	—	—
三菱商事	—	6	13,377
トラスコ中山	3.8	—	—
オートバックスセブン	—	4.5	5,697
小売業 (5.2%)			
セリア	—	3.9	13,981
大黒天物産	—	1.6	7,088
J. フロント リテイリング	9.6	—	—
セブン&アイ・ホールディングス	—	1.9	6,860
パ・パフィック・インターナショナルホールディングス	2	6.9	14,276
イオン	—	3.1	6,694
ニトリホールディングス	1.1	0.6	9,942
ファーストリテイリング	0.4	—	—
サンドラッグ	—	2.8	10,262
銀行業 (2.7%)			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	15.7	52.1	22,064
三井住友トラスト・ホールディングス	—	4.3	13,609
三井住友フィナンシャルグループ	6	—	—
証券・商品先物取引業 (0.9%)			
SBIホールディングス	15.3	3	5,463
ジャフコ	3	1.9	6,080

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (1.8%)			
SOMPOホールディングス	4	1.9	6,650
東京海上ホールディングス	4	3.4	17,085
その他金融業 (1.5%)			
クレディセゾン	16	—	—
イオンフィナンシャルサービス	6.7	—	—
日本取引所グループ	—	9.5	20,159
不動産業 (0.9%)			
三井不動産	8.3	—	—
三菱地所	14.6	7.3	12,501
サービス業 (2.4%)			
電通グループ	7.7	—	—
オリエンタルランド	1.8	0.5	7,047
クリーク・アンド・リバー社	6.4	—	—
リクルートホールディングス	6.5	—	—
NEXTONE	—	1.4	6,566
共立メンテナンス	3.5	—	—
西尾レントオール	2.4	—	—
セコム	—	0.8	7,295
ベネッセホールディングス	—	3.3	10,395
合 計	株 数	株 数	千円
	480.5	453.9	1,319,565
銘 柄 数<比 率>	81銘柄	94銘柄	<97.2%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

■投資信託財産の構成

2020年4月27日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円 1,319,565	% 95.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	65,408	4.7
投 資 信 託 財 産 総 額	1,384,974	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2020年4月27日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	1,384,974,526円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	37,084,772
株 式(評価額)	1,319,565,800
未 収 入 金	12,483,654
未 収 配 当 金	15,840,300
(B) 負 債	26,736,438
未 払 金	8,982,004
未 払 収 益 分 配 金	10,282,229
未 払 解 約 金	4,844
未 払 信 託 報 酬	7,455,249
そ の 他 未 払 費 用	12,112
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	1,358,238,088
元 本	1,028,222,560
次 期 繰 越 損 益 金	330,015,528
(D) 受 益 権 総 口 数	2,056,445,891口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	6,605円

(注) 期首における元本額は1,105,384,898円、当期中における追加設定元本額は39,408,568円、同解約元本額は116,570,906円です。

■損益の状況

当期 自2019年4月27日 至2020年4月27日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	32,045,343円
受 取 配 当 金	32,016,367
そ の 他 収 益 金	44,425
支 払 利 息	△15,449
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△153,529,992
売 買 益 損	221,517,822
売 買 損 益	△375,047,814
(C) 信 託 報 酬 等	△17,405,794
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	△138,890,443
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	286,895,307
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	192,292,893
(配 当 等 相 当 額)	(379,984,257)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△187,691,364)
(G) 合 計(D+E+F)	340,297,757
(H) 収 益 分 配 金	△10,282,229
次 期 繰 越 損 益 金(G+H)	330,015,528
追 加 信 託 差 損 益 金	192,292,893
(配 当 等 相 当 額)	(379,984,257)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△187,691,364)
分 配 準 備 積 立 金	511,938,079
繰 越 損 益 金	△374,215,444

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経 費 控 除 後 の 配 当 等 収 益	14,639,549円
(b) 経 費 控 除 後 の 有 価 証 券 売 買 等 損 益	0
(c) 収 益 調 整 金	379,984,257
(d) 分 配 準 備 積 立 金	507,580,759
(e) 当 期 分 配 対 象 額(a+b+c+d)	902,204,565
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	4,387.20
(g) 分 配 金	10,282,229
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	50

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 50円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

■信託報酬率を「年10,000分の150」から「年10,000分の90」に引き下げました。

なお、上記約款変更により商品としての同一性が失われるものではありません。

(2019年7月27日)